

新支那の教育復興を視る(二)

東京女子高等師範學校助教

倉澤剛

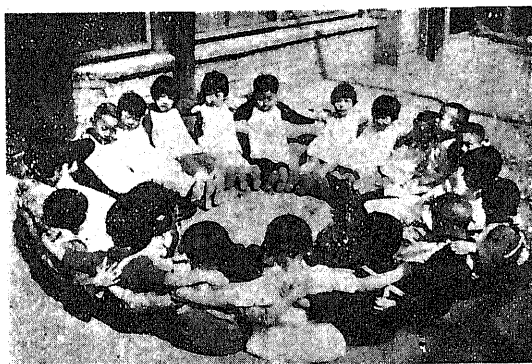
○
新支那に於ける幼稚園の状況を見ますに、それは未だ全く緒に就いて居りません。情ない位に顧みられてゐない様子です。まるで未だ普及されてゐませんし、偶々幼稚園があつても、まるで原始的なもので可愛さうな位です。上海には相當な幼稚園がかなりありますが、それは全部英佛租界に集つてゐて、日本租界や支那街には殆んどありません。蘇州や南京にも見るべき幼稚園は一つもないやうです。一般に中支はすべての教育がおくれてゐますから、幼稚園の振はないのも當然のことです。さすがに北支は一般の教育が進んでゐますので、幼稚園にもやゝ見るべきものがあります。まづ天津には天津特別市立の幼稚園が五つありまして、この中の二つは獨立し、三つは市立小學に附設されてゐます。他に私立の小學その他の學校に附設されてゐる私立幼稚園が一〇あります。市立幼稚園五つで幼児數三七〇ミ申しますから一園平均約七〇人、私立幼稚園は一〇で幼児數四八〇ミ申しますから一園平均五〇人足らずになりま

す。小學校の一隅に五〇乃至七〇の幼児が、せいふくお砂場さすべり臺ミ机・椅子位の配された狭いところに、二組位に分れて遊んでゐるやうな圖をお考へになつたら、ほと支那の幼稚園が想像されます。但しこれは支那人の幼児のための幼稚園のことで、英佛租界にはなかく立派なものがあり、日本租界の幼稚園もすばらしく堂々たるもので、内地にもあれだけの幼稚園はさうさらにはありますまい。それから北京には市立のものが五つ、私立のものが六つあります。幼児數は天津よりも大きく、市立では一園平均約一三〇、私立では一園平均約八〇に上り、規模もいくらかよくなつて居ります。この外に國立師範學院や同女子師範學院——これが日本の高師及び女高師に當ります——に附屬した幼稚園がありますが、さすがは立派なもので、設備さしいひ、校舎さしいひ、殆んど日本一流の幼稚園に比して見劣りが致しません。たゞ遊園だけは餘りに狭く、且つ平面的で、誠に趣味がなく、これではよき保育も望まれまいと感じました。一般に支那の學校は運動場が狭く、甚だしきは

全くこれを缺くものさへあります。私は中國の教育のために何よりもこのこを残念に感じましたが、幼稚園についても全く同じであります。

○

私達は天津特別市立第五小學校の附屬幼稚園を視察いたしました。校長は石連璧さいふ三十四五歳の婦人で、天津の女子師範學校を卒へてたしか九年目さか申して居ました。この女子校長のもこに約二十人程の教員が居りますが、それが皆女子です。生徒も女兒のみを收容してゐる女づくめの小學校ですが、それでゐる校舎も清潔に、經營も行届き、今では天津での立派な模範學校とされてゐます。この小學校に附屬してゐる幼稚園を視察しましたが、それはこの小學校の一隅にほんの一室保育室をもち、その前に小さい砂場さ、一寸したすべり臺を具へた、箱庭のやうな遊園をもつてゐるだけ、その保育室も採光が悪く、日當もよくないので、何か暗い、じめんくした感じですよ。さうもこれではよい保育が行はれようとは思はれません。生憎八月のこみですから、幼兒はお休み中で、活動の有様を視るこが出来ませんので、成績品を見せて頂いたり、校長のお話を伺つたりして辭去しました。聞けばこの校長さんは抗日派の手にかゝつて頭部を撃たれた由で、このさきも頭にまだ繻帶をして、それを帽子で掩ふやうにしてゐました。



天津市立第五小學校附屬幼稚園

六

しかし、そんなこで挫けるやうな私でないさ、微笑の中にも雄々しいこころを見せてゐました。さも角、模範學校といはれる學校の幼稚園でこのやうな情況ですから、他は推して知るこが出来ます。考へてみますさ、事變が收

まつてまだ僅かに二年、まだく治安第一主義の段階を脱しない支那にさつて、教育の不振はもこより當然のこさ、申さねばなりません。それにしましても、支那の文化なり民度なりはまだ極めて低く、幼稚園に對する一般の理解はまだ頗る乏しいやうです。それにつけても、私達は日本の子供は仕合せださつくく、思はないでは居られません。さうして、支那の小學校が略々整ひましたら、その次には幼

稚園の普及を圖つて、幼いうちに日語を覚えさせ、同時に日本及び日本人に親しませることが大切だと思ひました。政治や經濟による日支の提携も大切ですが、教育によつて内面的に結び合ふことは更に一層大切ではないでせうか。そして同じ教育でも、いはば「白紙」にも似た純な幼な心の中に、日本の意識をいつかはなしに培ふのが何よりも効果的ですから、この意味に於て幼稚園の普及は小學校の普及と共に極めて大切な意義をもちます。興亞院でもだん／＼考へて行くことゝ信じてますが、日本の幼児教育關係者もこれに對して關心を深め、應分の力を盡していただきたいと存じます。

これと關聯して一つ異色のある施設を視て來ました。それは山東の濟南にある「私立濟南高等文化學院」に申す家塾様の學校です。これは志水儀亥知氏といふ信州出身の熱血の人が、その妻と娘と、一家擧つて支那の兒童のために起つてゐるのです。日支百年の提携を圖るには、何よりも支那の兒童を扱へなければならぬ。そのためには、知識を授ける學校も必要であるが、同時に日本の風俗習慣に親しませ、日本の禮儀作法に慣れさせ、いつかはなしに日本への愛を培ふといふ教育は一層必要である。これが志水氏の認識と信念とでありました。そこで同氏は疊式の同家をす

つかり開放し、支那の十歳前後の男女兒二十數人を預つて、これに衣食一切を支給して、「お早う」から「お寝み」まですっかり日本式にしつけ、いつかはなしに日語を覚えさせると共に、日本人の考へ方、感じ方、行ひ方に慣れさせたのであります。一家を擧げての獻身的努力はすばらしい實を結び、今年四月から始めて、この七月末に第一回の卒業生を出したのですが、子供はすっかり日語に上達し、日本の唱歌を覚え、家人に親しみ、如何にも純な親日家の卵を育くんだのです。略々四箇月を一期として、次々にこの種の教育を進める計畫ださうですが、第一期の卒業生が別離を惜しんで、なか／＼引上げようと思せず、私達が参りましたときも、まだ十五六名の可愛い子供が嬉々として勉強してゐました。私共の訪問を喜び迎へて、一人の子供が代表して演説口調の歓迎挨拶をしてくれ、日本の國定教科書を読み、日本の唱歌を合唱しましたが、日本の子供達と少しも違ひません。如何にも可愛らしいので、下村校長先生も碎けた調子で親しげな御挨拶をなさいましたが、私は實にいなな胸の躍るやうな思ひがいたしました。支那に來てゐる日本人の中に、志水氏一家のやうな立派な心掛の方があることを、私は本當に誇らしく、力強く思つたのであります。大陸に來て立働いてゐる日本の方々、一人残らず志水氏一家のやうな氣立てで中國の人々に對するのだつ

たら、東亞新秩序の建設は期して待つべきであります。

○

人のまごころは國境を越えて互に通ずるものだと思ひます。私は今度の支那旅行を通じて、多數の中國教育者との語る機会を得ました。中には實に生涯忘れることの出来ない友情を交して来た人々があります。ちつと眼をつむるに、幾たりかの忘れ難い中國人の温顔が心に浮んで参ります。日本人の妻をなくして、うるみがちな眼にも喜んで私達を迎へて、中國女子教育の缺點などを語つてくれた江蘇省教育局長の秦氏。私達の訪問を喜んで何くれと上海の教育事情を説明してくれ、剩へ私達の宿舍へ單身答禮に見えて、下村先生と悠々筆談を交はして去られた上海市教育局長の陳氏。蘇州の學校や寒山寺・留園などの名勝を一日掛りで案内してくれ、晝食をすゝめながら日本の高等師範に學んだ當時を懐しく話してくれた江蘇省教科長の彭氏。わざわざ私達を晝食に招いて、日本の青年學校の仕組などを細々と尋ねては、想を練るやうに老顔を傾けてゐた維新政府教育部長の顧氏。さては抗日一味の兇彈を肩のまごころに含みつゝ、こんなことがあればあるだけ、中日提携の決意は強くなるばかりです。いひながら、何か力ない顔ばせが苦になるやうにしてゐた天津市教育局長の何氏。いつもにこ／＼して日本留學當時の昔語りには打興じ、ユーモア交へ

八

て日本語を實によく話す國立師範學院長の王謨氏。謹嚴のうちにも温顔をほころばし、留日學生のまごころをくれ／＼も頼みます。親心をこめて語り、わざわざ好きな書をもつて土産にしてくれた臨時政府教育部長の湯先生。それから雄大な體軀を動かしながら、諄々として教育の理想を語つてくれた山東省長の唐氏。はたまた偽り飾るまいふまごころなく、朴素な日本語で遠來の勞をねぎらつてくれた河北省長の周氏。かう數へてゆくに、次から次へまごころを忘れない中國教育者の顔が幾つも／＼去來してゆく。この人々は私達の語るまごころもよく聞いて下すつた。私達もまたこの人々の語るまごころをよく聞いて上げました。何かすつきりとした、胸を披いての人間の交渉でありました。私はそこにたしかに相互の信頼感が盛上るのを感じました。そこに醸される友情は、もう日本人たり支那人たるの國境を越えてゐるまごころを私ははつきり感じました。日支教育者の提携に依る新東亞の建設、今こそ私はこれを不可能事とは到底考へられなくなりました。